

令和5年第2回大仙市議会定例会会議録第1号

---

令和5年5月30日（火曜日）

---

議事日程第1号

令和5年5月30日（火曜日）午前10時開議

---

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定 （22日間）
- 第 3 議長報告
- ・専決処分報告（法第180条関係）
  - ・令和4年度大仙市継続費繰越計算書
  - ・令和4年度大仙市繰越明許費繰越計算書
  - ・令和4年度大仙市上水道事業会計予算繰越計算書
  - ・令和4年度大仙市下水道事業会計予算繰越計算書
  - ・議会動静報告書
- 第 4 市政報告
- 第 5 議案第65号 教育委員会委員の任命について （説明・質疑・討論・表決）
- 第 6 議案第66号 固定資産評価審査委員会委員の選任について  
（説明・質疑・討論・表決）
- 第 7 議案第67号 固定資産評価審査委員会委員の選任について  
（説明・質疑・討論・表決）
- 第 8 議案第68号 固定資産評価審査委員会委員の選任について  
（説明・質疑・討論・表決）
- 第 9 議案第69号 農業委員会委員の任命について （説明・質疑・討論・表決）
- 第10 議案第70号 農業委員会委員の任命について （説明・質疑・討論・表決）
- 第11 議案第71号 農業委員会委員の任命について （説明・質疑・討論・表決）
- 第12 議案第72号 農業委員会委員の任命について （説明・質疑・討論・表決）
- 第13 議案第73号 農業委員会委員の任命について （説明・質疑・討論・表決）
- 第14 議案第74号 農業委員会委員の任命について （説明・質疑・討論・表決）
- 第15 議案第75号 農業委員会委員の任命について （説明・質疑・討論・表決）

第16	議案第76号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第17	議案第77号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第18	議案第78号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第19	議案第79号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第20	議案第80号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第21	議案第81号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第22	議案第82号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第23	議案第83号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第24	議案第84号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第25	議案第85号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第26	議案第86号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第27	議案第87号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第28	議案第88号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第29	議案第89号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第30	議案第90号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第31	議案第91号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第32	議案第92号	農業委員会委員の任命について	(説明・質疑・討論・表決)
第33	議案第93号	淀川財産区管理会財産区管理委員の選任について	(説明・質疑・討論・表決)
第34	議案第94号	大仙市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	(説明)
第35	議案第95号	大仙市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	(説明)
第36	議案第96号	大仙市史跡の里交流プラザ「柵の湯」条例及び大仙市中里温泉条例の一部を改正する条例の制定について	(説明)
第37	議案第97号	財産の取得について	(説明)
第38	議案第98号	令和5年度大仙市企業団地整備事業特別会計への繰入額の変更について	(説明)
第39	議案第99号	令和5年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入額の変更について	(説明)

- 第40 議案第100号 令和5年度大仙市一般会計補正予算（第3号）（説明）
- 第41 議案第101号 令和5年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算（第1号）  
（説明）
- 第42 議案第102号 令和5年度大仙市企業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）  
（説明）
- 第43 議案第103号 令和5年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算（第1号）  
（説明）
- 

出席議員（23人）

1番 佐藤芳雄	2番 戸嶋貴美子	3番 佐藤文子
4番 佐藤隆盛	5番 挽野利恵	6番 秩父博樹
7番 青柳友哉	8番 安達成年	9番 高橋徳久
10番 古谷武美	11番 橋本琢史	12番 小笠原昌作
13番 小松栄治	14番 本間輝男	15番 佐藤育男
16番 山谷喜元	18番 高橋敏英	19番 橋村誠
20番 渡邊秀俊	21番 金谷道男	22番 大山利吉
23番 鎌田正	24番 後藤健	

---

欠席議員（1人）

17番 石塚 柏

---

遅刻議員（0人）

早退議員（0人）

---

説明のため出席した者

市 長	老松博行	副 市 長	佐藤芳彦
副 市 長	今野功成	教 育 長	伊藤雅己
代表監査委員	武田哲也	上下水道事業管理者	舛谷祐幸
総務部長	福原勝人	企画部長	伊藤公晃
市民部長	伊藤敬	健康福祉部長	佐々木隆幸
農林部長	渡邊重美	経済産業部長	富樫真司

観光文化スポーツ部長	加 賀 貢 規	建 設 部 長	佐々木 英 樹
病 院 事 務 長	藤 原 孝 之	教育委員会事務局長	山信田 浩
総務部次長兼総務課長	小 林 孝 至		

---

議会事務局職員出席者

局 長	齋 藤 秋 彦	主 幹	佐 藤 和 人
主 幹	佐々木 孝 子	主 査	藤 澤 正 信
主 任	小山田 竜 司		

---

午前10時 開 会

○議長（後藤 健） おはようございます。

これより令和5年第2回大仙市議会定例会を開会いたします。

市長から招集の挨拶があります。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） おはようございます。

本日、令和5年第2回大仙市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご参集をいただきまして、誠にありがとうございます。

今次定例会におきましてご審議をお願いいたします案件は、人事案29件、条例案3件、単行案3件及び補正予算案4件の合計39件であります。

このうち、人事案29件につきましては、本日、採決をお願いするものであります。

各案件につきましては、よろしくご審議を賜りますよう、お願いを申し上げます。

なお、準備が整い次第、中里温泉改築事業、物価高騰対策事業及びゼロカーボンシティ推進事業に係る補正予算案、並びに12月に旧本郷家住宅で開催されることが決定いたしました第36期竜王戦七番勝負第6局の準備経費につきまして、追加提案させていただきたいと存じます。

重ねてお願いを申し上げまして、招集の挨拶といたします。

【老松市長 降壇】

---

午前10時01分 開 議

○議長（後藤 健） これより本日の会議を開きます。

欠席の届出は17番石塚柏議員であります。

---

○議長（後藤 健） 本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

---

○議長（後藤 健） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において18番高橋敏英議員、19番橋村誠議員、20番渡邊秀俊議員を指名いたします。

---

○議長（後藤 健） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今次定例会の会期は、本日から6月20日までの22日間といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって、会期は22日間と決定いたしました。

---

○議長（後藤 健） 日程第3、この際、諸般の報告をいたします。

議会の委任による専決処分報告、令和4年度大仙市継続費繰越計算書、令和4年度大仙市繰越明許費繰越計算書、令和4年度大仙市上水道事業会計予算繰越計算書、令和4年度大仙市下水道事業会計予算繰越計算書が市長から提出されましたので、お手元に配付のとおり報告いたします。

また、3月定例会初日から昨日までの議会動静報告書を、併せてお手元に配付のとおり報告いたします。

---

○議長（後藤 健） 日程第4、市長から市政報告の申し出がありますので、これを許します。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 令和5年第2回大仙市議会定例会に当たり、諸般の状況について申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症への対応についてであります。

国内で初めて感染者が確認されてから3年余り続いてきた新型コロナウイルスとの闘

いは、5月8日の感染症法上の分類引き下げをもって大きな区切りを迎えております。この間、8回にわたる感染拡大の波を経験しておりますが、未知なるウイルスの脅威と対峙し、現場の最前線で感染対策にご尽力されてきた医療関係者の皆様、コロナ禍でも私たちの生活を献身的に支えていただきました全てのエッセンシャルワーカーの皆様に、改めて心から感謝を申し上げます。また、この3年間、様々な制限や制約が求められる中、辛抱強く感染対策にご協力いただきました市民の皆様にも感謝を申し上げます。

この見直しにあわせ、国や県の新型コロナウイルス感染症対策本部が廃止されるとともに、感染対策は個人の自主的な判断とされたほか、検査や外来診療の費用が自己負担となるなど、感染対策の方針が大きく変わっております。本市においても、5月8日付で「大仙市新型コロナウイルス総合対策本部」を廃止したところであります。

しかしながら、ウイルスが完全に消滅したわけではなく、未だ感染者が確認されているほか、第9波が発生する可能性も指摘されております。市民の皆様におかれましては、引き続き場面に応じた換気やマスク着用など、基本的な感染防止対策に努めていただきますようお願いいたします。市といたしましては、国や県と連携を図りながら市民の皆様が適切に判断し、行動することができるよう、今後も正確な情報の提供に努めるとともに、この3年間で蓄積した知見を基に、次なる感染の波にしっかりと備えてまいりたいと考えております。

この春に開始されたワクチン接種につきましては、市内10カ所の医療機関における個別接種に加え、5月27日の大綱交流館を皮切りに、順次、市内8カ所に特設集団接種会場を開設することとしており、重症化リスクが高い65歳以上の高齢者等を対象に接種を実施しております。今後も流行期に備え、希望する市民の皆様が速やかに接種できるよう、大曲仙北医師会や大曲厚生医療センターをはじめとする関係機関と連携を図りながら接種を進めてまいります。

これまでの日常が大きく様変わりする中、様々な行祭事やイベントがコロナ前の規模、内容で再開されるなど、社会経済活動が活発化してきており、消費拡大と回復傾向にあるインバウンドの増加により、4.2兆円の経済効果が見込まれるとの試算もあります。市といたしましても、機を逸することなく動向を的確に捉えながら、本市が有する多くの魅力を積極的にPRするとともに、こうした需要を取り込めるよう様々な取り組みを進めてまいりたいと考えております。市民をはじめ市内外の多くの皆様には、場面に応じた感染防止対策に引き続きご協力いただきながら、コロナ禍から解放さ

れた新たな日常において、大仙市を大いに満喫していただきたいと思います。

こうした動きに先駆けるかたちで「大曲の花火～春の章～」が4月29日に開催されております。本大会では、全国から集まった新進気鋭の若手花火作家20人が創造性や芸術性を競ったほか、カナダからお招きした花火業者の演出による「世界の花火と日本の花火のコラボレーション花火」など、約8千発の花火が春の夜空を鮮やかに彩り、訪れた多くの観客の皆様を魅了しております。

これにあわせて、丸子のこみちを中心にナイトマーケットが行われたほか、はなび・アムでの特別企画展や花火にまつわるスポットを巡る「健幸はなびウオーキング in 春の章」など、バラエティに富んだ催し物が開催されております。

また、インバウンド誘客の推進と「大曲の花火」の海外展開に向けた取り組みの一環として、4月23日からマルタ共和国で開催された「第18回国際花火シンポジウム」に参加しております。シンポジウムでは、「大曲の花火」実行委員長である大曲商工会議所齋藤靖会頭による事例発表と、横手高校3年生の久米川華穂<sup>かのん</sup>さんによる研究発表が行われたほか、市内花火業者が展示商談会へ出展しており、世界各国の花火関係者に向けて「大曲の花火」を大々的にPRしております。こうした取り組みを通じ、海外でのさらなる知名度向上を図るとともに、令和10年に第100回の記念大会を迎える全国花火競技大会「大曲の花火」の節目にあわせ、春の章へのシンポジウム誘致を目指してまいります。

5月3日には「第147回秋田犬保存会本部展」が大曲市民会館第2駐車場を会場に開催されております。県南で初の開催となった本部展では、国内外から153頭の秋田犬が集結し、容姿の美しさを競ったほか、歓迎花火の打ち上げやキッチンカーの出店などの協賛イベントを行っております。当日は天候にも恵まれ、関係者のご協力の下、秋田犬の愛好家やファンなど大勢の来場者にお楽しみいただいております。

「有事」から「平時」への着実な移行が進む中、足下ではエネルギー価格の上昇や物価高騰があらゆる場面に影響を及ぼしております。こうした影響がコロナ禍からの復興の足かせとならないよう、市民の皆様の暮らしや地域経済を下支えする経済対策にもしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。先の市議会臨時会において議決いただいた物価高騰の影響を受け、困難な状況にある方々への支援や配合飼料高騰対策支援事業などを進めておりますが、現在、追加の対策を検討しているところであり、準備が整い次第、追加提案として今次定例会に関連する予算の補正をお願いしたいと考えて

おります。

次に、主な部局ごとに諸般の報告を申し上げます。

はじめに、総務部関係についてであります。

老朽化に伴い検討が必要となっている市役所庁舎の整備につきましては、庁舎の在り方や機能を総合的に調査し、検討を行うため、4月1日付で、佐藤副市長を統括とし、庁内を横断する「庁舎整備検討会議」を設置しております。本会議では、庁舎の改修や建て替えに止まらず、少子高齢化の進行やDXの進展など社会環境の変化に対応するとともに、コロナ禍を経て変容した価値観や多様化する市民ニーズ等を踏まえつつ、多角的に検討を行うこととしております。今後、本会議において議論を深め、一定の方向性がまとまり次第、議員各位にご説明させていただきたいと考えております。

次に、企画部関係についてであります。

秋田新幹線新仙岩トンネルの整備促進につきましては、5月18日、秋田県と秋田新幹線新仙岩トンネル整備促進期成同盟会との共催により「秋田新幹線新仙岩トンネル整備促進大会」を開催しております。当日は関係者約200人の出席の下、JR東日本から調査の進捗状況等についてご講演をいただいたほか、沿線地域でご活躍されている2名の方からトンネル整備への期待などについて意見を発表していただいております。大会の最後には、一日も早い整備の実現に向けて沿線の結束を強化し、一体となって活動を展開していくことを旨とする大会宣言を行っており、さらなる機運高揚の機会になったものと捉えております。

「若者チャレンジ応援プロジェクト」につきましては、挑戦する若者の総合的なサポート等を担う「だいせんLabo」において、起業をはじめとする様々な相談を受け付けており、3月末までに延べ135人の皆様から利用をいただいております。市内企業や金融機関、商工団体、大学など多様な主体の皆様のご協力の下、伴走型のサポートを展開しており、10件の成果につながっております。また、若者チャレンジ応援補助金については、昨年度、4件の事業提案を採択しており、挑戦する若者の後押しになったものと捉えております。現在、今年度の提案を募集しているところであり、引き続き若者が活躍できる機会の創出と地域全体でチャレンジを応援する環境づくりに取り組みながら、地域の元気と若者の地元定着につなげてまいりたいと考えております。

次に、市民部関係についてであります。

地球温暖化防止対策につきましては、「ゼロカーボンシティだいせん」の実現に向け

た行動指針となる「大仙市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の策定を進めているところではありますが、本計画の策定と並行し、前倒しが可能な取り組みについてはスピード感をもって実施してまいりたいと考えております。現在、脱炭素意識の醸成や省エネ設備等の普及促進に向けた取り組みの検討を進めているところであり、準備が整い次第、追加提案として今次定例会に関連する予算の補正をお願いしたいと考えております。

次に、健康福祉部関係についてであります。

「健幸まちづくりプロジェクト」につきましては、新規参加者を対象としたクオカードの進呈や健幸ポイントプログラムを実施しているほか、ウォーキングイベントや各種イベント等と連携した取り組みの準備を進めているところであり、引き続き参加者の拡大と継続した健康づくりを促進してまいります。また、現在、61カ所の健幸スポットを含め市内の98カ所の健幸拠点で活動量計データの送信が可能となっており、拠点のさらなる拡充を図りながら、健康寿命の延伸と地方創生の実現に向けた次なる取り組みに結びつけていくため、参加者の皆様に活動量計データの送信を呼び掛けてまいります。

母子保健事業につきましては、母子手帳アプリ「すくすくはなび」の機能を拡充し、この4月に運用を開始しております。オンラインによる各種イベントの参加予約やアンケートなどへの回答が可能となっており、5月24日現在、同アプリのダウンロード数は2,498件で、妊婦相談の約6割がアプリを通じたオンライン予約を利用しております。

次に、農林部関係についてであります。

水田の春作業につきましては、4月以降、温暖な日が続いたことから田植え作業が順調に進捗し、5月22日に最盛期を迎えております。今後も生育が順調に進むよう、県やJA等関係団体と連携して肥培管理の徹底などを呼び掛けてまいります。

また、昨年本格デビューした「サキホコレ」につきましては、令和5年度において市内の137経営体が生産者登録を行っており、204ヘクタールに作付けをしております。本年産米についてはシンガポールへの輸出が予定されており、全国的にブランド米が続々と誕生し産地間競争が激化する中、全国有数のコメ産地として、秋田米最上位品種であるサキホコレのブランド化を推進してまいります。

スマート農業の推進につきましては、農研機構東北農業研究センターやクボタグループとの連携により、GPS衛星と補正情報配信システムを活用した高精度自動操舵付き

トラクタによる水稲無コーティング種子の直は実証栽培に取り組んでいるほか、県や秋田県立大学と連携し、農業用ドローンを活用した水稲直は栽培の実証を進めております。

また、4月26日には、クボタグループのご協力の下、農業後継者の育成を目的に、西仙北地域大沢郷宿地区において新規就農者や女性農業者等を対象とした農業機械・農作業安全研修会を開催しており、関係者を含め40人が座学やトラクタの実技研修を受講しております。

GPS衛星等を活用し、農業用機械の位置情報を高精度に補正するRTK基地局につきましては、西部地区のスマート農業の基盤として西仙北地域に設置を進めており、6月1日から供用を開始する予定としております。東部地区においては、仙北平野土地改良区が太田地域に基地局を設置する計画を進めており、令和6年度中には、おおむね市全域で利用できる環境が整う予定となっております。生産現場では担い手の高齢化や労働力不足が深刻となっていることから、省力化・低コスト化につながるスマート農業の実践と普及をさらに推進してまいります。

大豆産地化推進事業につきましては、生産技術の高位平準化に向けた取り組みや団地化、ブロックローテーションの推進に取り組んでおり、今年度の栽培面積は昨年度より35ヘクタール多い1,455ヘクタールとなる見通しとなっております。今後も関係機関と連携しながら収量や品質の向上につながる取り組みを促進し、産地化を進めてまいります。

林業振興につきましては、森林資源の循環利用や担い手の確保など、本市における林業の課題解決に向け、森林林業の専門的な知識を有する専門監を4月に配置しております。また、市内の多くの森林が主伐期を迎えていることを踏まえ、再生林のモデル事業として、市有林において保育・間伐等の適切な施業と伐採・造林の一貫作業による植栽事業を実施しており、森林再生支援事業の拡充とあわせ、その効果を示しながら民有林における再生林の取り組みを促進してまいります。

次に、経済産業部関係についてであります。

ハローワーク大曲管内の本年3月に卒業した高校生の就職状況につきましては、卒業生824人のうち239人が就職し、就職希望者の就職率は99.6パーセントとなっております。このうち県内就職者は188人で、県平均よりも1.5ポイント高い78.7パーセントとなっております、引き続き高い水準で推移しております。こうした地元志向の高まりをチャンスと捉え、これまで実施してきた求人票の早期提出要請などの

取り組みに加え、今後は若者の就業継続に向けた職場定着セミナーを実施するなど、若者の地元定着をより一層推進してまいります。

創業支援事業につきましては、昨年度、2年連続で過去最多となる22件を支援しており、創業機運の高まりが続いております。大曲地域で17件、中仙地域で3件、仙北地域と太田地域で各1件の実績となっており、引き続き関係機関と連携を図りながら、地域経済の回復に向けた起爆剤の一つとして、さらなる機運の醸成に努めてまいります。

次に、観光文化スポーツ部関係についてであります。

スポーツを通じた地方創生や市民の皆様の健康増進の拠点となる「多目的人工芝グラウンド」につきましては、7月の供用開始に向け順調に工事が進捗しております。これにあわせ施設の愛称を募集したところ、市民や企業の皆様、学校などから223件の応募をいただいたほか、完成前にもかかわらず、各方面から多数の問い合わせをいただいております。現在、オープニングイベントの準備を進めているところであり、市民をはじめ多くの皆様に親しまれ、大いに活用される本市を代表するスポーツ施設となるよう運営に当たってまいります。

「第5回全国500歳野球大会」につきましては、7月15日から3日間の日程で、県外の26チームを含めた32チームによるトーナメント戦の開催準備を進めております。県内外から多くの皆様をお迎えするこの機会を捉え、本市の文化や観光など様々な魅力に直接触れていただき、交流人口の拡大と地域の活性化につなげてまいります。

文化財の保護・活用につきましては、太田地域出身の仏画家鈴木空如の生誕150年を記念し、太田文化プラザを会場に4月29日から5月14日までの期間で、特別展「生誕150年 鈴木空如展」を開催しております。これに関連する企画展として、美郷町学友館において「鈴木空如の画業を支えた人々」が開催されたほか、宮城県多賀城市で開催されている東日本大震災復興祈念「悠久の絆 奈良・東北のみほとけ展」に本市が所蔵する作品を出陳しております。今般、その画業の顕彰と本市の歴史文化ツーリズム推進の一環として、同氏が広く世に知られるきっかけとなった舞台である法隆寺のご協力の下、境内の聖徳会館において特別展示を開催する機会を得たところであり、今次定例会に関連する予算の補正をお願いしております。

市所有の温泉施設につきましては、先にお示しした「公共温泉施設の今後のあり方」の基本方針に基づき、電気料金等の高騰により厳しさを増す温泉施設の安定的かつ持続的な運営に向け温泉利用料を改定することとしており、今次定例会に關係条例の改正を

お願いしております。

太田地域の中里温泉につきましては、今般、改築に係る実施設計が完了したことから、本日の本会議終了後、議員全員協議会において概要をご説明申し上げるとともに、準備が整い次第、追加提案として今次定例会に改築工事に係る予算の補正をお願いしたいと考えております。

次に、建設部関係についてであります。

「雄物川改修整備促進期成同盟会」「国道13号大曲・秋田間整備促進期成同盟会」並びに「高規格道路本荘大曲道路整備促進期成同盟会」につきましては、5月10日に通常総会を開催し、今年度の事業計画等が承認されております。引き続き構成団体等と連携を図りながら、重要な社会基盤である道路や河川の着実な整備に向け、関係機関に対する要望活動を積極的に行ってまいります。

次に、教育委員会事務局関係についてであります。

学校の再編につきましては、少子化により児童・生徒数の減少が進み、複式学級への移行や部活動等への影響が顕在化するとともに、学校施設の老朽化が顕著となってきたことを踏まえ、これまで教育委員会の事務局を中心に検討を進めてきたところであります。しかしながら、空き教室を活用する放課後児童クラブや多くの児童・生徒が所属するスポーツ少年団のほか、学校と地域の連携による地域づくりの視点も加える必要があると判断し、4月1日付で、市長部局を加え、教育委員会事務局長を統括とする「学校再編庁内検討会議」を設置しております。本会議では、人口の動向はもとより、GIGAスクール構想をはじめとした教育現場を取り巻く環境の変化を踏まえつつ、本市の未来を担う子どもたちにとってより良い教育環境の実現を最優先に、市全体の学校配置について総合的に調査し、適正な配置の在り方を検討してまいります。

将棋界の8大タイトルの一つであり、最高位とされる竜王の座を争う「第36期竜王戦」につきましては、その第6局が、タイトル保持者である藤井聡太竜王と挑戦者を迎え、12月6日から7日にかけて、国登録有形文化財旧本郷家住宅を会場に開催されることが決定しております。タイトル戦が本市で開催されるのは初であり、大仙市民交流将棋大会実行委員会と連携して運営のサポートに当たるとともに、この機を捉え、様々な交流事業や、いわゆる「勝負めし」に着目した食のプロジェクトなどを通じて本市の魅力を積極的に発信し、文化観光の振興と地域の活性化につなげてまいりたいと考えており、準備が整い次第、追加提案として今次定例会に予算の補正をお願いしたいと考えて

おります。

最後に、令和4年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算概況について申し上げます。

一般会計につきましては、令和4年度の市税収入が当初の見込みを上回ったことに加え、低所得世帯への支援をはじめとする物価高騰対策経費等の財政需要が特別交付税に反映されたことなどから歳入が増加しており、昨年度に続き黒字決算となる見込みであります。

一方で、現下のエネルギー・原材料価格の高騰により、需用費をはじめとした経常経費が全体的に上昇していることなどから、令和5年度への繰越額は、前年度と比較して縮小するものと見込んでおります。

また、国民健康保険事業特別会計をはじめとする特別会計につきましては、全会計において実質収支がゼロ、または黒字となる見込みであるほか、企業会計の収益的収支における純利益は、市立大曲病院事業会計で約2,000万円、水道事業会計で約1億3,000万円、簡易水道事業会計で約1億6,000万円、下水道事業会計で約6億円となる見込みであります。

以上、諸般の状況をご報告申し上げましたが、今後とも、市民の皆様並びに議員各位のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、市政の報告とさせていただきます。

**【老松市長 降壇】**

---

○議長（後藤 健） 日程第5、議案第65号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

**【老松市長 登壇】**

○市長（老松博行） 議案第65号の教育委員会委員の任命につきまして、ご説明申し上げます。

資料ナンバー1、議案書の1ページをご覧くださいと存じます。

本案は、教育委員会委員の工藤<sup>ひろかず</sup>浩一氏の任期が、来る6月30日をもって満了することに伴い、後任として玉井<sup>ありさ</sup>有紗氏を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げますが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申

し上げます。

**【老松市長 降壇】**

○議長（後藤 健） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会への付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ありますか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって、本件については、委員会への付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 討論なしと認めます。

これより議案第65号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意することに決しました。

---

○議長（後藤 健） 日程第6、議案第66号から日程第8、議案第68号までの3件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

**【老松市長 登壇】**

○市長（老松博行） 議案第66号から議案第68号までの固定資産評価審査委員会委員の選任につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の2ページから4ページまでをご覧いただきたいと存じます。

本案は、固定資産評価審査委員会委員の任期が、来る6月30日をもって満了することに伴い、現委員の小松<sup>としなり</sup>俊也氏並びに佐藤<sup>てつお</sup>哲男氏の2名については再任し、武野<sup>むの</sup>りつ子氏の後任として、佐藤<sup>ただし</sup>忠司氏を選任するため、地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申

上げます。

**【老松市長 降壇】**

○議長（後藤 健） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本3件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会への付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって、本3件については、委員会への付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 討論なしと認めます。

これより議案第66号から議案第68号までの3件を一括して採決いたします。本3件は、同意と決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって本3件は、同意することに決しました。

---

○議長（後藤 健） 日程第9、議案第69号から日程第32、議案第92号までの24件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

**【老松市長 登壇】**

○市長（老松博行） 議案第69号から議案第92号までの農業委員会委員の任命につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の5ページから28ページまでをご覧いただきたいと存じます。

本案は、農業委員会委員の任期が、来る7月30日をもって満了することに伴い、推薦及び応募により選考した24名の候補者を任命するため、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申

上げます。

**【老松市長 降壇】**

○議長（後藤 健） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本24件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会への付託を省略いたしたいと思えます。これにご異議ありますか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって、本24件については、委員会への付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 討論なしと認めます。

これより議案第69号から議案第92号までの24件を一括して採決いたします。本24件は、同意と決することにご異議ありますか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって本24件は、同意することに決しました。

---

○議長（後藤 健） 日程第33、議案第93号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

**【老松市長 登壇】**

○市長（老松博行） 議案第93号の淀川財産区管理会財産区管理委員の選任につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の29ページをご覧いただきたいと存じます。

本案は、欠員が生じている淀川財産区管理会財産区管理委員に武藤<sup>としお</sup>利雄氏を選任するため、協和町財産区管理会条例第3条第1項の規定により、議会の同意をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

**【老松市長 降壇】**

○議長（後藤 健） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会への付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ありますか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって、本件については、委員会への付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） 討論なしと認めます。

これより議案第93号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ありますか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意することに決しました。

---

○議長（後藤 健） 日程第34、議案第94号から日程第43、議案第103号までの10件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。福原総務部長。

**【福原総務部長 登壇】**

○総務部長（福原勝人） はじめに、議案第94号、大仙市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について、ご説明申し上げます。

資料ナンバー1、議案書の30ページと31ページをご覧ください。

今般、人事院規則が改正され、国家公務員の新型コロナウイルス感染症に係る防疫等の作業に従事する場合の特殊勤務手当の特例が廃止されております。

本案は、本市においても、新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当の特例を廃止するもので、公布の日から施行するものであります。

次に、議案第95号、大仙市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について、ご説明

申し上げます。

議案書は 32 ページと 33 ページをご覧ください。

本案は、コンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機を用いた印鑑登録証明書の交付申請手続において、マイナンバーカードを使用する方法に加え、スマートフォン搭載の電子証明書機能を使用する方法によっても交付申請が行えるようにするもので、公布の日から施行するものであります。

次に、議案第 96 号、大仙市史跡の里交流プラザ「柵の湯」条例及び大仙市中里温泉条例の一部を改正する条例の制定について、ご説明申し上げます。

議案書 34 ページと 35 ページをご覧ください。

市が設置する温泉施設につきましては、維持管理費の増加などを踏まえ、市直営、指定管理ともに、入湯料を来年度から大人 100 円、子ども 50 円引き上げるほか、回数券及び定期券の料金改定も予定しております。

本案は、これに伴い、柵の湯及び中里温泉に係る条例について、必要な改正を行うもので、令和 6 年 4 月 1 日から施行することとしております。

なお、市直営の柵の湯につきましては、来年度から指定管理に移行する予定とすることから、ほかの指定管理施設の入湯料の上限として条例規定されている大人 520 円、子ども 260 円に規定をそろえるほか、回数券及び定期券の料金を議案記載のとおり改定するものであります。

中里温泉につきましては、引き続き市直営を予定していることから、実際の改定額となるよう議案記載のとおり、改正を行うものであります。

次に、議案第 97 号、財産の取得について、ご説明申し上げます。

議案書の 36 ページから 38 ページまでをご覧ください。

本案は、大曲企業団地第 2 期造成事業に係る用地として、土地 5 万 5,179.39 平方メートルを、2 億 7,892 万 7,986 円で取得することにつきまして、大仙市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

次に、議案第 98 号、令和 5 年度大仙市企業団地整備事業特別会計への繰入額の変更について、ご説明申し上げます。

議案書の 39 ページをご覧ください。

本案は、一般会計から同特別会計に繰り入れる額を 161 万円以内から 170 万 3 千

円以内に改めることについて、地方財政法第6条の規定により、議決をお願いするものであります。

次に、議案第99号、令和5年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入額の変更について、ご説明申し上げます。

議案書は、最終の40ページをご覧ください。

本案は、一般会計から同特別会計に繰り入れる額を4,867万4千円以内から5,851万3千円以内に改めることについて、地方財政法第6条の規定により、議決をお願いするものであります。

続きまして、補正予算に移らせていただきます。

議案第100号、令和5年度大仙市一般会計補正予算（第3号）について、ご説明申し上げます。

資料は、お手元の資料ナンバー2、補正予算書（6月補正）をご覧ください。

1ページをお願いいたします。

今回の補正予算は、屋内の子どもの遊び場施設整備に向けた基本計画策定経費のほか、鈴木空如生誕150年記念事業の関連経費などについて補正をお願いするもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億94万1千円を追加し、補正後の予算総額を456億2,745万2千円とするものであります。

それでは、概要について歳入から順にご説明申し上げます。

6ページをお願いいたします。

15款国庫支出金は、小・中学校費のリーディングDXスクール事業費補助金として99万3千円の補正、16款県支出金は、地域密着型サービス施設整備事業費補助金として4,115万1千円の補正、20款繰越金は、前年度繰越金として5,499万7千円の補正、21款諸収入は、コミュニティ助成事業助成金として380万円の補正であります。

続いて、歳出についてご説明申し上げます。

7ページをお願いいたします。

2款総務費は、1,105万3千円の補正であります。

主な内容といたしまして、庁舎管理費は、南外庁舎正面の外壁タイル剥落に伴う修繕費として685万3千円の補正、コミュニティ助成事業は、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成の採択に伴う町内会が導入するまちづくり活動備品への補助金

として200万円の補正であります。

8ページをお願いいたします。

3款民生費は、4,825万5千円の補正であります。

内容といたしまして、地域密着型サービス事業所整備事業費補助金は、認知症高齢者グループホームの建設に対する県補助金のトンネル補助として4,115万1千円の補正、屋内遊び場施設整備事業費は、神岡地域に設置を検討している子どもの遊び場施設整備に係る基本計画策定経費として710万4千円の補正であります。

9ページをお願いいたします。

7款商工費は、企業団地整備事業特別会計繰出金で、大曲西根地内で実施する大曲企業団地第二期造成工事に係る繰出金の補正として9万3千円の補正であります。

10ページをお願いいたします。

9款消防費は、180万円の補正であります。

内容といたしまして、消防団管理運営費は、消防団員が使用するLED誘導灯など活動備品の購入経費として、また、災害に強いまちづくり事業費は、発電機など災害時活動備品の導入に対する補助金として、それぞれ70万円、110万円の補正、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成の採択に伴う事業であります。

11ページをお願いいたします。

10款教育費は、3,974万円の補正であります。

主な内容といたしまして、キャリア教育推進「総合的な学力育成」事業費は、タブレット端末を活用した先進的授業の研修等の実施経費として99万3千円の補正、生誕150年記念『鈴木空如顕彰』事業費は、世界遺産である法隆寺に、市が所有する法隆寺金堂壁画模写を11月から展示し、同作品のPRを図るほか、その展示の様子と鈴木空如の画業や人となりを紹介するテレビ特別番組の制作・放映経費として1,340万8千円の補正であります。

続きまして、特別会計についてご説明申し上げます。

13ページをお願いいたします。

議案第101号、令和5年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、給食配送車両の更新及び修繕に係る経費の補正をお願いするもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,055万円を追加し、補正後の予算総額を10億6,191万円とするものであります。

21ページをお願いいたします。

議案第102号、令和5年度大仙市企業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、大曲西根地内で実施する大曲企業団地第二期造成工事について補正をお願いするもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億6,029万3千円を追加し、補正後の予算総額を4億4,480万3千円とするものであります。

24ページをお願いいたします。

継続費につきましては、企業団地整備事業費の造成工事費5億3,431万円について、令和6年度までの2カ年の継続費の設定をお願いするものであります。

続いて、33ページをお願いいたします。

議案第103号、令和5年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、協和スキー場のスノーモービル更新及び圧雪車修繕のほか、大台スキー場の人工降雪設備の改修に係る実施設計費について補正をお願いするもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ983万9千円を追加し、補正後の予算総額を5,854万3千円とするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

【福原総務部長 降壇】

---

○議長（後藤 健） これにて、本定例会に上程された議案についての説明が終了いたしました。

---

○議長（後藤 健） お諮りいたします。議案等調査のため、5月31日から6月7日まで8日間、休会いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（後藤 健） ご異議なしと認めます。よって、5月31日から6月7日まで8日間、休会することに決しました。

---

○議長（後藤 健） 以上で本日の日程は、全て終了いたしました。

本日はこれをもって散会し、来る6月8日、本会議第2日を定刻に開議いたします。大変お疲れさまでした。

午前 10 時 47 分 散 会